

# 行政視察報告書

平成27年10月30日

笠岡市議会議長 殿

(出張者) 議員 田口 忠義  議員 

下記のとおり行政視察を実施したのでその結果を報告します。

## 記

### 【視察案件】

1. 北海道苫小牧市 「Jファーム」について

【視察期日】 平成27年10月28日(1泊2日)

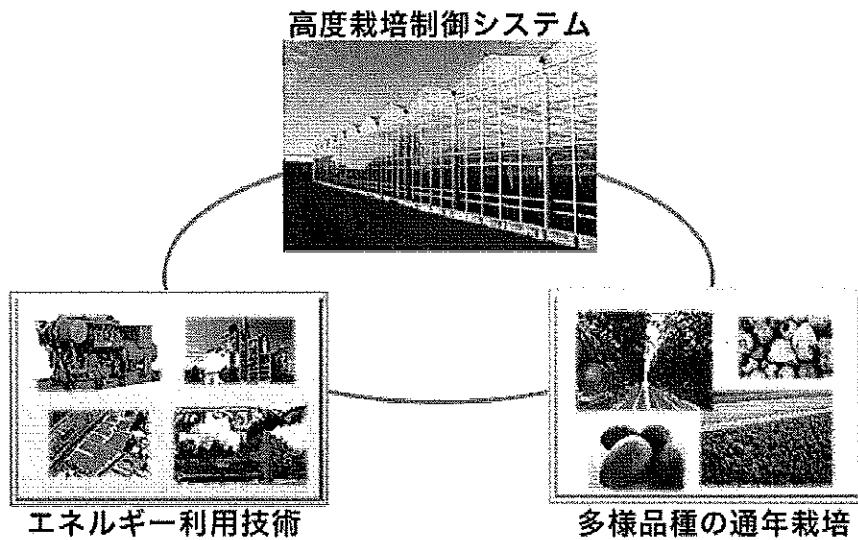
【1】 北海道 苫小牧市

住 所	北海道苫小牧市柏原 6-312
電 話	0144-84-1850
視察案件	「Jファーム」・・・スマートアグリ生産プラント ガスエンジン・トリジェネレーションシステム（電気・熱・CO2 併給）の世界初の野菜栽培技術の視察 ⇒ 本市に取り入れられないか視察
期 日	平成27年 10月 28日（水） 14時00分 から 15時30分 まで
応 対 者	相馬 勝彦 氏 別紙名刺のとおり
視察状況	別紙写真のとおり
訪問施設	Jファーム 事務所 農園

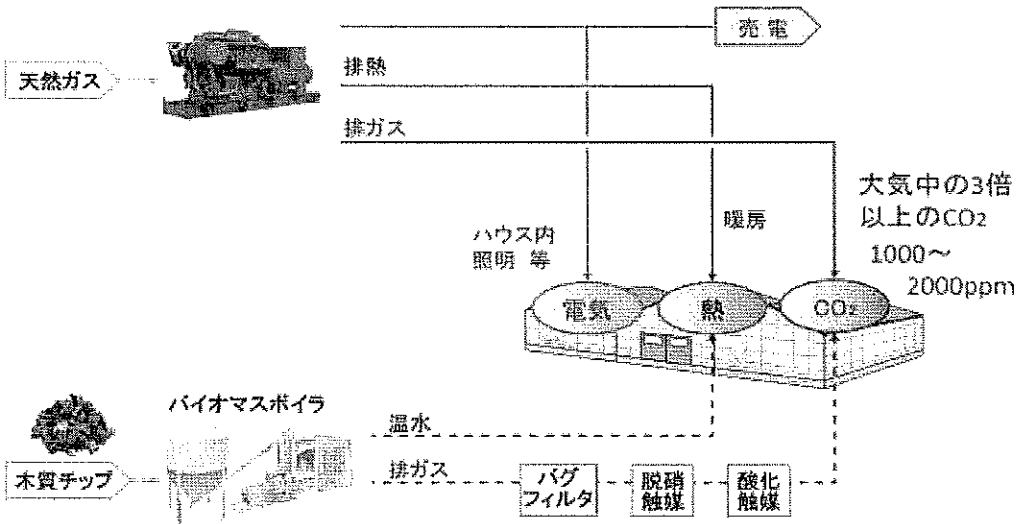
概 要

1. スマートアグリ生産プラントとは

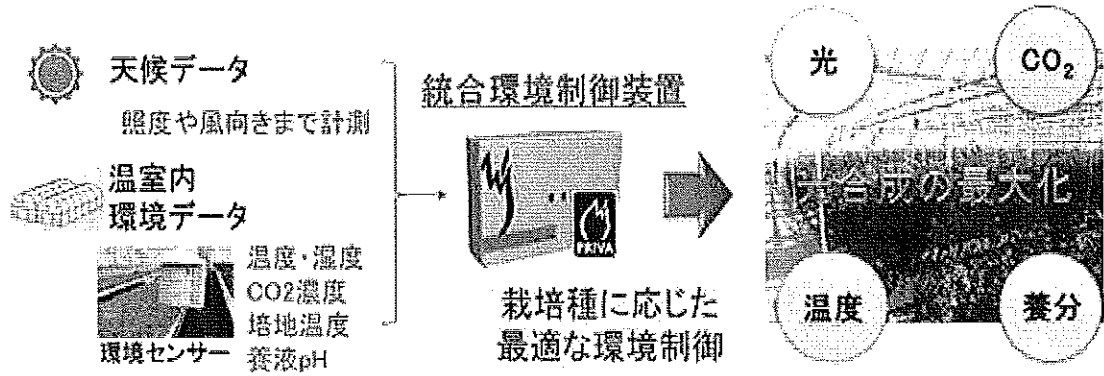
高度栽培制御システムに、天然ガスやバイオマス、太陽光、地熱などのエネルギー利用技術を組み合わせ、地域の気候やエネルギー事情に応じて効率的な栽培を可能とするシステムで、様々な作物に応じた最適な環境を作り出すことにより、「いつでも」、「どこでも」、「安定的」な栽培を可能とする。



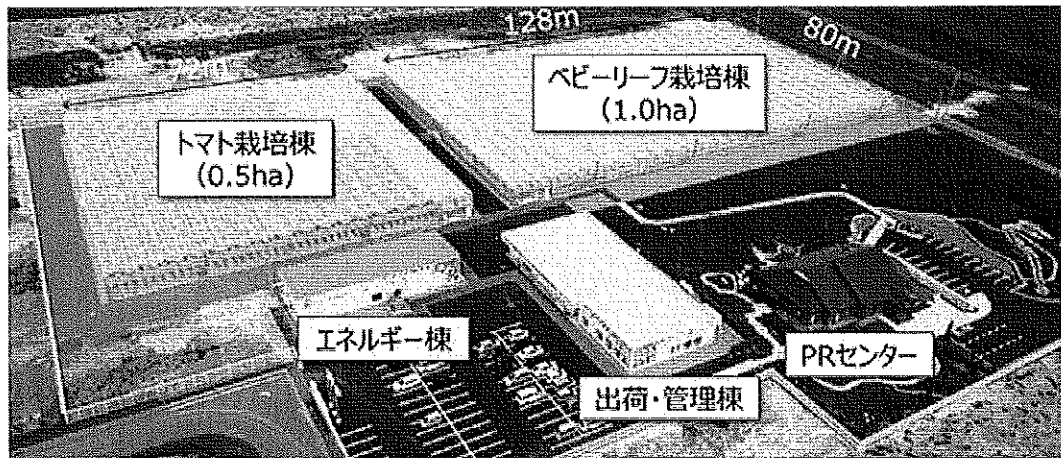
<高度栽培制御システム>



<エネルギー利用技術>



2. 施設概要



概要

面積	38,319m <sup>2</sup>
温室構造	ダッチライト型鋼製パイプ造 樹脂フィルム張
環境制御装置	Priva 社 Connext
栽培方式	トマト:ロックウール型養液栽培 ベビーリーフ:NFT 養液栽培
ガスエンジン	JFE-Waukesha 製 出力 230kW

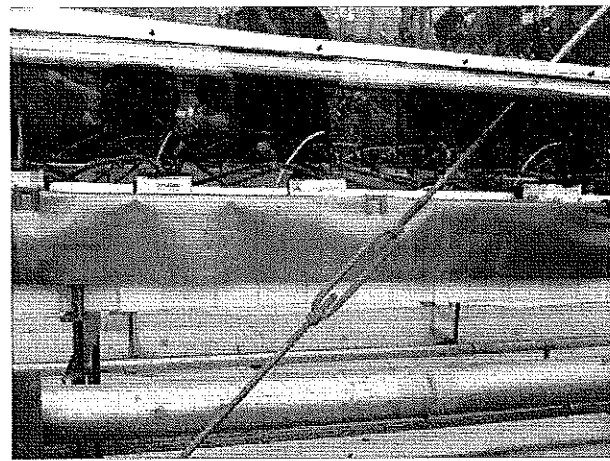
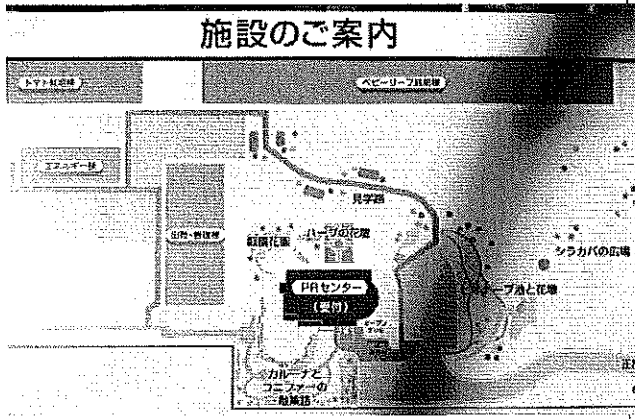
- トマト 150 トン/年 …… 通年栽培  
 トマト寿命 …… 1 年間 (15 メートル程度まで生育)
  - ベビーリーフ 115 トン/年 …… 4 回/年程度栽培 通年栽培  
 ベビーリーフとは、ミズナ・レタスなどの葉菜類を、葉が若く柔らかいうちに収穫したもの。サラダなどに使用する …… カット野菜
- ※ トマトハウス 0.5ha を更に増築していた。

3. 特色

- 天然ガスでタービンを稼働させ、排熱・電気・CO<sub>2</sub> (野菜の成長を促進させる) を作る
  - また、間伐材の木製チップ燃やし、温水・CO<sub>2</sub> を作る等  
 寒冷地でも通年野菜栽培が可能。
- ※ スイカ・マンゴーも視野に入れている。

<p>概要</p>	<p>4. 何故、北海道の寒冷地に起業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○苫小牧市の高大で安価な土地の提供があった。・・・笠岡市干拓同様</li> <li>○天然ガスのパイプラインがひかれていた。</li> <li>○自然環境が良好(煤塵等なし)・・・ビニールハウス(ビニール10年可能?)</li> <li>○物流・・・札幌・空港近い。</li> </ul> <p>※30度強の温水を掘り当てていた。</p> <p>※補助金 当初事業費の50%は国の補助金。スマートアグリ実践モデル 事業費補助金</p> <p>5. 雇用</p> <p>30名程度・・・通年雇用</p> <p>6. 採算性</p> <p>本格稼働は平成26年度からであり、赤字十数億円、今年も赤字見込みであるが、来年度から黒字を目指している。</p> <p>7. 出荷先</p> <p>道内のスーパー等や都市部への出荷</p> <p>8. 課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○上記でも述べたが、採算性</li> <li>○市場開拓</li> </ul> <p><b>【本市への取り入れ】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○干拓へは貸付面積が枯渇しているが、耕作放棄地を活用できないか。</li> <li>○起業家の開拓</li> <li>○土地などへの行政の支援が必要。</li> </ul>
	<p>添付書類</p>

視察状況写真



株式会社Jファーム



総務部長  
相馬 勝彦

(株)Jファーム

北海道苫小牧市柏原 6-312 〒059-1362  
TEL 0144-84-1850 FAX 0144-84-1852  
E-mail : soma-katsuhiko@jfe-eng.co.jp